

いわゆる「健康食品」に関する 消費者アンケート調査報告

消費者庁
消費者安全課

調査の概要

1. 調査の目的

一般消費者の「健康食品」に関する意識や利用状況等を調査するもの。

2. 調査の対象

① 調査手法

インターネット調査

② 調査項目

「健康食品」の利用実態等

※今回の調査において、「健康食品」はサプリメントを含め健康に良いとして販売されている食品と定義して調査を実施。

③ 調査期間

令和7年3月7日（金）～3月10日（月）

④ 調査対象者

「健康食品」利用者かつ日本在住の男女20歳～79歳

⑤ 回収標本数

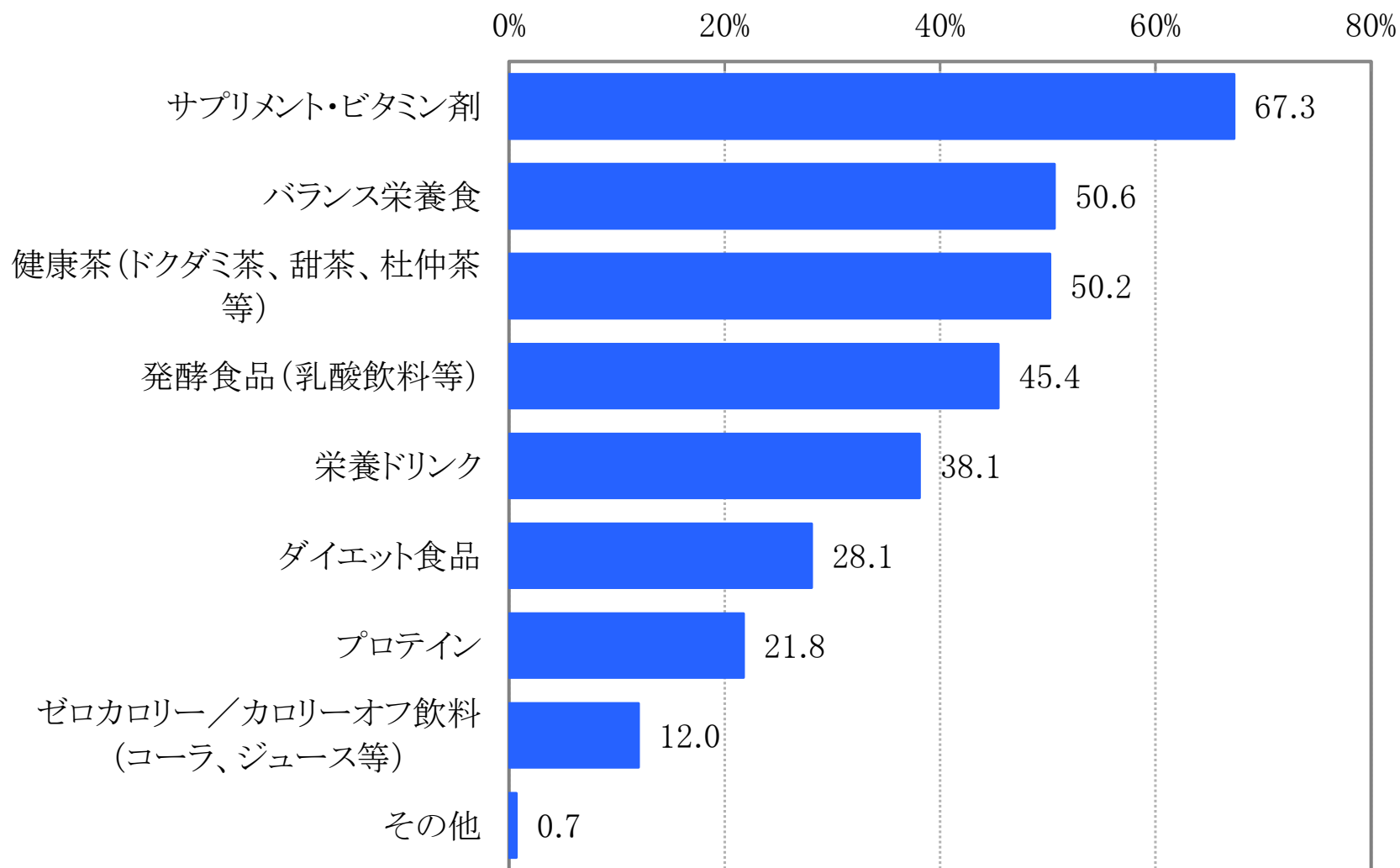
全ての問いに回答した10,000人である。

⑥ その他

本調査結果に掲載している数値は小数第2位で四捨五入を行っている。また、特段の断りがない限り、割合（％）は、10,000人を分母として算出した。

「健康食品」だと思う食品

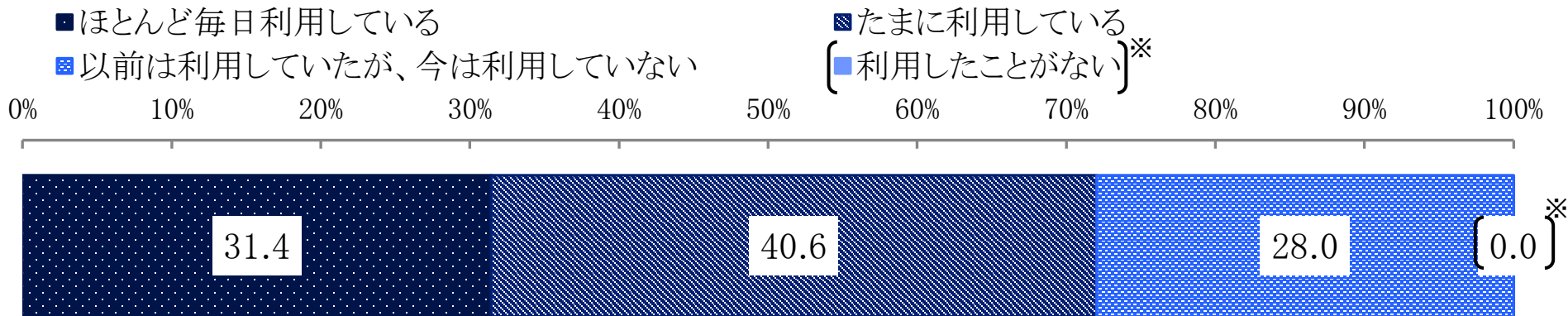
「あなたが、健康食品だと思う食品について当てはまるものを全てお答えください。」（複数回答）



【n=10,000】

「健康食品」の利用頻度

「あなたは、「健康食品」を利用したことがありますか？利用したことがある方は、利用頻度をお答えください。」
(単一回答)

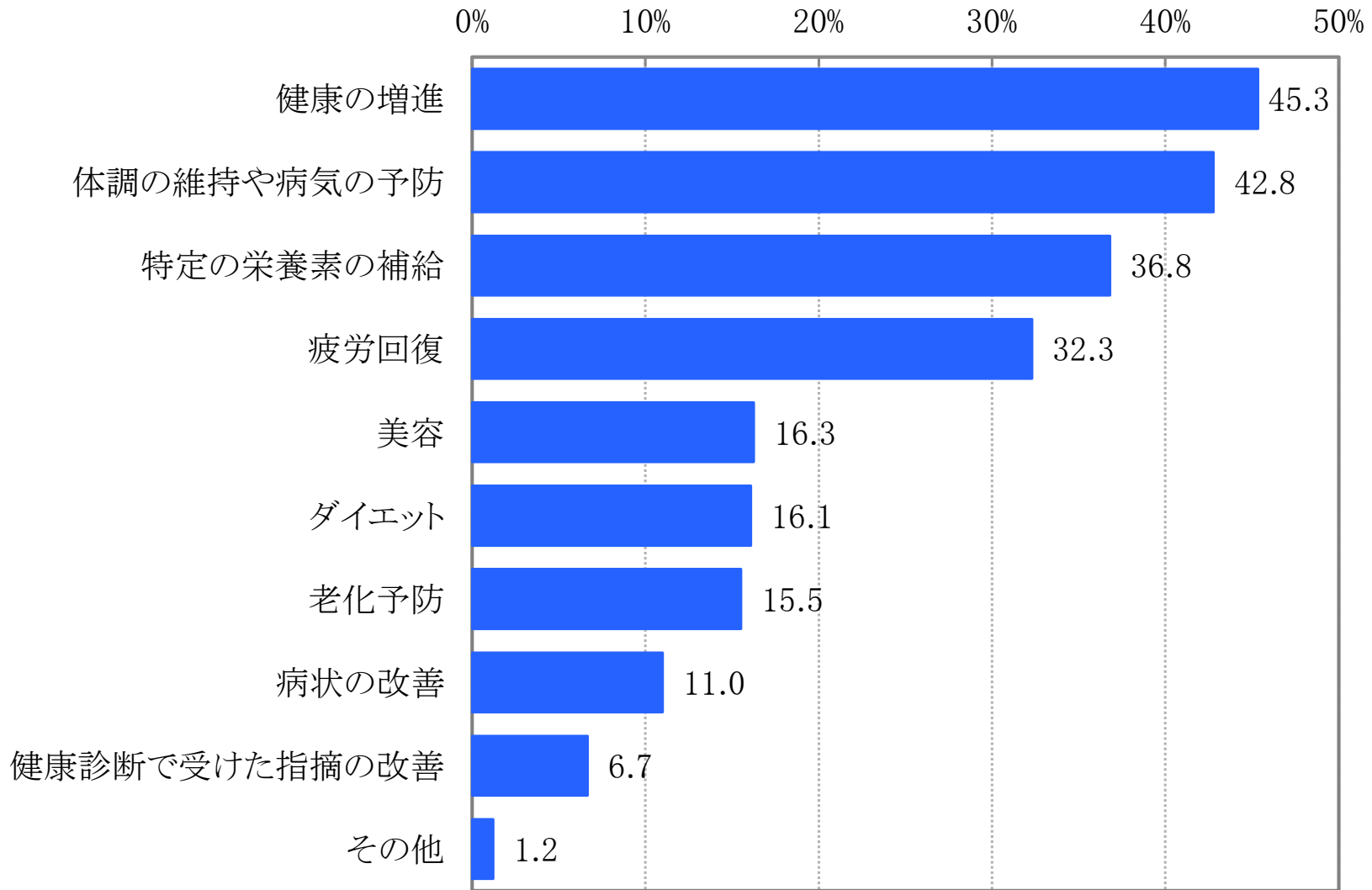


※本調査については「健康食品」利用者を対象としているため0.0%となっている。

【n=10,000】

「健康食品」の利用目的

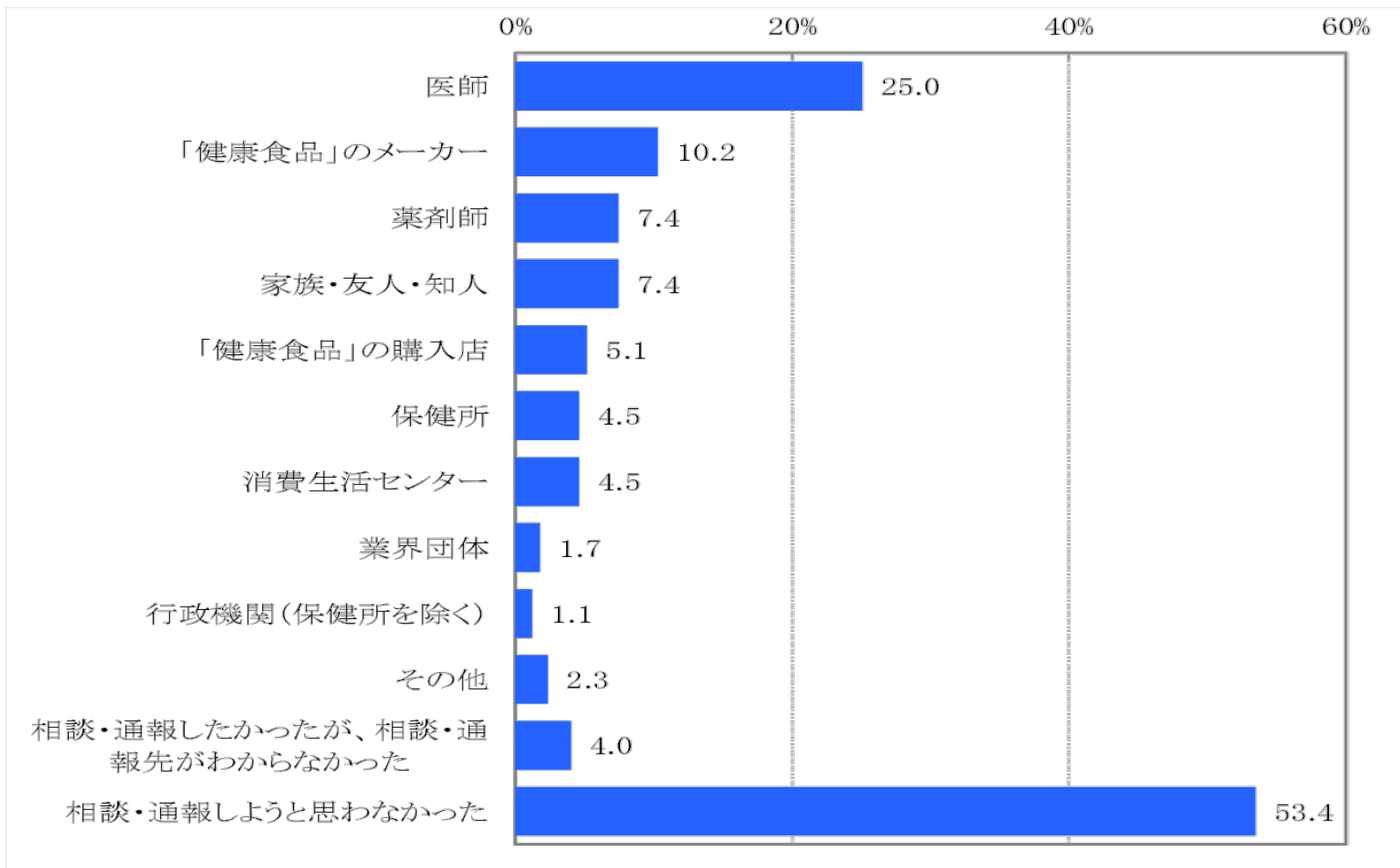
「あなたが「健康食品」を利用する目的は何ですか？」（複数回答）



【n=10,000】

相談・通報先【体調不良】

「不満を感じた際、誰か、もしくはどこかに相談・通報しましたか？」（複数回答）



「これまでに利用した健康食品のうち、あなたの印象にもっとも近いものをお選びください。」の問いに対し、「やや不満」、「不満」と回答した人のうち、「不満を感じた理由に当てはまるもの」として「体調が悪くなった（悪くなったと感じた）」を回答した人が対象【n=176】